



千年さんごちゃん通信

千年サンゴと活きるまちづくり協議会 令和5年3月発行



サポーター会員の皆さまには、御支援いただきありがとうございました。
以下のとおり、本年度の活動の概要を御報告します。



PART 1

サンゴを守る活動

保全活動（サンゴ食害生物駆除）



第1回：7月2日（土）内湾（千年サンゴ周辺）、チエバノシタ
第2回：11月12日（土）同 上

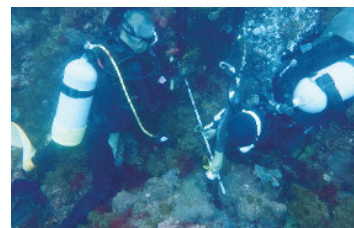
2回の活動で、オニヒトデ 10 匹（前年度：12 匹）、サンゴ食巻貝 491 個（前年度：536 個）を駆除しました。

オニヒトデやサンゴ食巻貝は、海水温の上昇などの環境変化により急激に増えてサンゴに大きなダメージを与えることから、今後も継続して監視と駆除を実施します。

生物環境調査

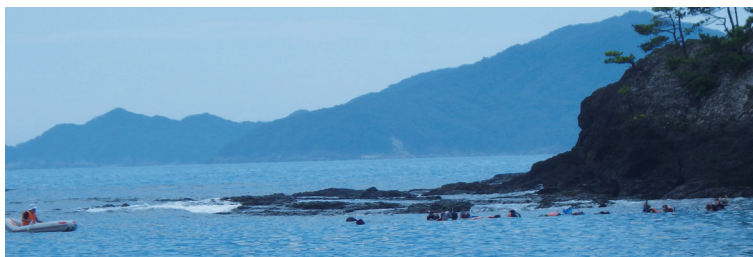
平成27年度から牟岐大島周辺 4 ポイント（アカバ、ビシャゴ、内湾、チエバノシタ）で行ってきた環境調査（スポット調査法）の結果から、大島内湾から南側のポイント（チエバノシタ）には海藻が少なく、北側のポイント（アカバ、ビシャゴ）は、海藻が多い傾向がわかってきました。

そこで、今までのスポット調査法に加え、定点を決めて海藻の生育状態を経年観察することとし、今年はアカバに定点を設置しました。（実施日：5月14日（土）、10月29日（土））





新型コロナウイルス感染防止対策を守りながら人々の交流の機会が回復してきた中で、
行事による啓発活動を再開することができました。



8月20日(土) 「シュノーケリング体験教室」



10月30日(日)
「四国ブロック・ユネスコ活動研究会 in 徳島」



11月20日(日)
「牟岐町にぎわい産業祭」



11月26日(土)
「青少年のための科学の祭典 徳島大会」



1月26日(木)
牟岐小学校3年生「総合的な学習の時間」

詳しくは、協議会HP <https://www.sennensango.com> をご覧ください。

当協議会の活動は、協力企業（TOYO TIREグループ環境保護基金）からの助成金、団体負担金とサポーター会費によって支えられています。

決算額

(単位：円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
サンゴ保全活動費(保全活動、環境調査)	1,041,674	929,928	1,270,000
地域活性化費(啓発、環境学習、会員募集)	723,039	759,754	970,000
協議会運営費(会議費、事務経費等)	19,080	7,992	10,000
計	1,783,793	1,697,674	2,250,000

千年サンゴと生きるまちづくり協議会 事務局
徳島県南部総合県民局保健福祉環境部 (阿南) 環境担当内
電話番号 0884-28-9858

